

NO.351 令和 5年 1月

ちゅうなあ通信

舞阪の自然を守る会 事務局：053-592-0795



舞阪の自然を守る会ブログ

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様にはいつも変わらぬご協力を感謝申し上げます。昨年とは地道に続けてきた努力が認められ、西区役所長より感謝状をいただきました。また、活動に必要な道具類やいかり瀬往復の渡船料など、県や企業からの助成金で活動をより前進させることができました。

今年も県の心強い支援を受けていかり瀬の自然保護活動に取り組んでまいります。

ご支援ご協力よろしくお願いいたします。

会長 遠矢 忠晴



お魚歳時記 担当 氏原一郎

舞阪の新年は舞阪漁港内のシラス船・チャカ船にはためくフライキ（富来旗）ではじまります。年に三度、正月・水産まつり・岐佐神社の祭礼時に掲げられるフライキ松を飾った船首にはためき今年の豊漁と海上安全を祈念するものです。

新年明ければ舞阪から村櫛までの海苔棚は再び海苔摘み仕事が始まります。

年末のぶち海苔に続き青海苔（ヒトエグサ）を生海苔として出荷します。舞阪の正月には欠かせない生海苔は味噌汁に溶けば浜名湖の香りがいっぱい広がります。お楽しみください。